

2017年6月19日

報道関係各位

中部学院大学
中部学院大学短期大学部

地域連携

「地域との研究交流会」開催 連携自治体、企業と意見交換

大学・短期大学には、地（知）の拠点として、地域を志向した教育・研究・社会貢献が求められています。中部学院大学ならびに同短期大学部では、地域と連携して人財育成を行い、大学が持つ知見などの資源を活用し地域に貢献しています。その一環として、本学が連携している自治体（行政）や企業などの担当者と、本学の教授陣らが一堂に集う「地域との研究交流会」を開催することになりました。研究交流会を通じて、意見を交換し、連携で生まれる可能性を探ることに加え、教員や学生の「活動の場」づくりの機会としたり、共同研究や受託研究などのマッチングの機会としたりすることを目的としています。

なお、当日は、連携先団体と取り組む提案の事例や研究内容の紹介なども予定しています。

記

- 日 時 2017（平成29）年6月29日（木） 15時～17時
- 場 所 中部学院大学 関キャンパス 同窓会・後援会室
- 出席予定者 本学と連携協定を締結している自治体・社会福祉協議会・企業などの担当者、本学教職員（締結先は別紙）
- 目 的
 - ①連携協定を締結している団体と本学のそれぞれが有する資源と課題、活動の様子を交換し、今後連携で生まれる可能性について意見交換を行う。
 - ②本学教員並びに学生のための、アクティブラーニング、ボランティア活動など「活動の場」づくりの機会とする。
 - ③交流会を通じて、連携団体と本学教員との共同研究、受託研究などのマッチングの機会とする。

- スケジュール 15:00 開 会
15:05 連携先団体の紹介と提案 (3~5 件)
15:40 大学の研究内容の紹介 (プレゼン 3~5 件)
16:15 交流会 (連携先と大学の参加者による自由な交流)
17:00 閉 会

(備 考) 主な連携先

【行 政】各務原市、各務原市教育委員会、関市、関市教育委員会、大野郡白川村、郡上市、美濃市、美濃加茂市、可児市、本巣市、山県市、全国「道の駅」連絡会 (順不同)

【社会福祉協議会】高山市社会福祉協議会、岐阜県社会福祉協議会、岐阜市社会福祉協議会、各務原市社会福祉協議会、関市社会福祉協議会、飛騨市社会福祉協議会、下呂市社会福祉協議会、大垣市社会福祉協議会 (順不同)

【企 業】株式会社十六銀行、岐阜信用金庫、株式会社大垣共立銀行、関信用金庫、岐阜新聞社、イオン、中部電力、三者協定=株式会社大垣共立銀行、株式会社トーカイ (順不同)

【組 合】岐阜県金属工業団地協同組合、めぐみの農業協同組合 (順不同)

【研究所】岐阜県生活技術研究所

【財団法人・社団法人】公益財団法人 岐阜県産業経済振興センター、公益財団法人 岐阜県体育協会、一般社団法人 岐阜県障害者スポーツ協会 (順不同)

【大学】放送大学、岐阜大学応用生物科学部、新潟青陵大学短期大学部 (本学短期大学部との協定) (順不同)

以上

(本件に関するお問い合わせ先)
中部学院大学 地域連携推進センター (研究支援課) 担当: 浅野、櫻川
TEL:0575-46-7158 (関キャンパス) Mail: chiiki@chubu-gu.ac.jp